

FWD 生命、アプリ「Omne」を活用したお客さまサービスの品質向上について「IT 奨励賞（顧客・事業機能領域）」を受賞

FWD 生命保険株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO 兼 CDO：山岸英樹）は、公益社団法人企業情報化協会が主催する 2024 年度「IT 賞」において、アプリ「Omne（オムニ） by FWD（以下、Omne）」を活用したデジタルを通じたお客さまサービスの品質向上について、「IT 奨励賞（顧客・事業機能領域）」を受賞しましたのでお知らせします。



IT 賞は、わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“IT を高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するもので、今年で 42 回目を迎えます。

今回当社が受賞した「IT 奨励賞（顧客・事業機能領域）」は、IT 活用によってお客さまとの関係性の革新を図る取組みに贈られる賞です。

お客さまが給付金を請求する際に、アプリ「Omne」に必要書類をアップロードし、数秒で給付金をお受け取りいただけるサービスにおいて、領収書や診療明細書の AI-OCR 読み取りなどの最新デジタル技術の効果的な活用や、アプリを通じてお客さまのお手続きがスピーディに完了する利便性の向上などが評価され、今回の受賞につながりました。

当社代表取締役社長兼 CEO 兼 CDO である山岸は「保険会社とお客さまの接点が限られてしまいうなかで、日常的に接点を持ち、当社のブランドスローガン"Celebrate living（人生を讃えよう。）"を提供しえないか、という想いの下に Omne を開発しました。お客さまにアプリ「Omne」を活用いただくことで、お客さまの利便性が向上し、お客さまにとって必要な給付金を迅速にお支払いすることができるようになりました。今後もデジタルテクノロジーを活用した革新的なサービスの開発に取り組み、人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新していきます」と述べています。

FWD 生命保険株式会社について

FWD グループは、アジア全域で生命保険事業を展開し、世界で最も成長が著しい保険マーケットを含む、アジアの 10 の地域で、約 1,200 万人のお客さまに支持されています。

FWD 生命は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新すること」をビジョンに掲げ、1996 年 8 月の創業以来、常にお客さまの視点で考え、シンプルでわかりやすく、独自性豊かな商品・サービスを提供し、FWD グループの一員としてアジアを代表する保険会社になることを目指しています。

2024 年 11 月 29 日発売の NEW よい保険・悪い保険 2025 年版（徳間書店）において、『FWD 収入保障』が 2018 年の発売から 6 年連続で、ベストランキング第 1 位を獲得しました。

FWD 生命に関してより詳しく知りたい方は、www.fwdlife.co.jp をご覧ください。